

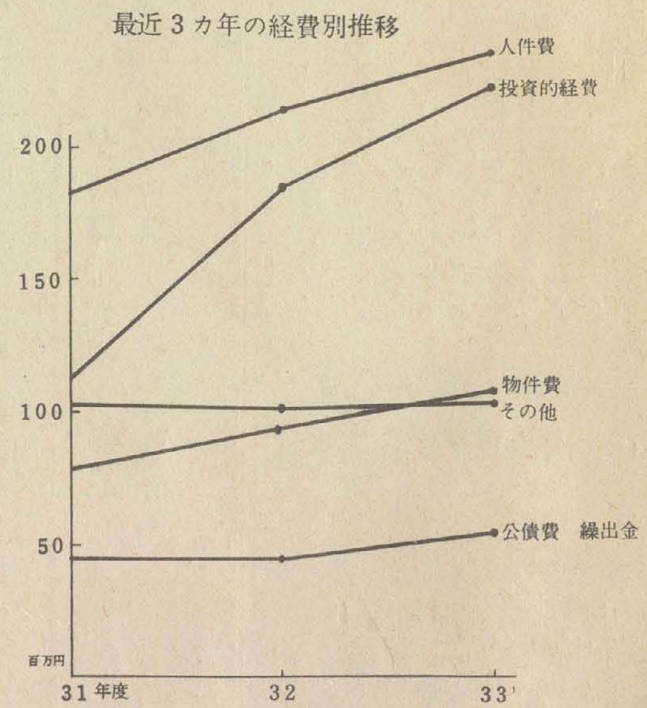
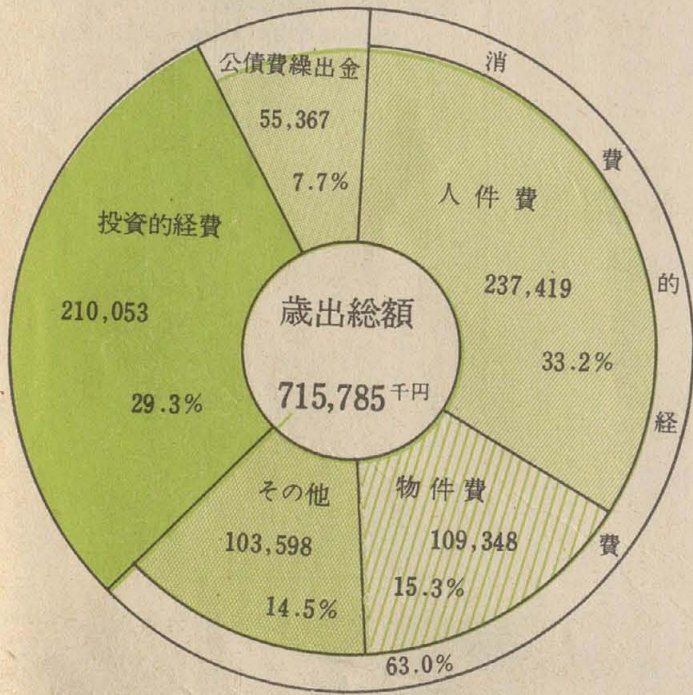
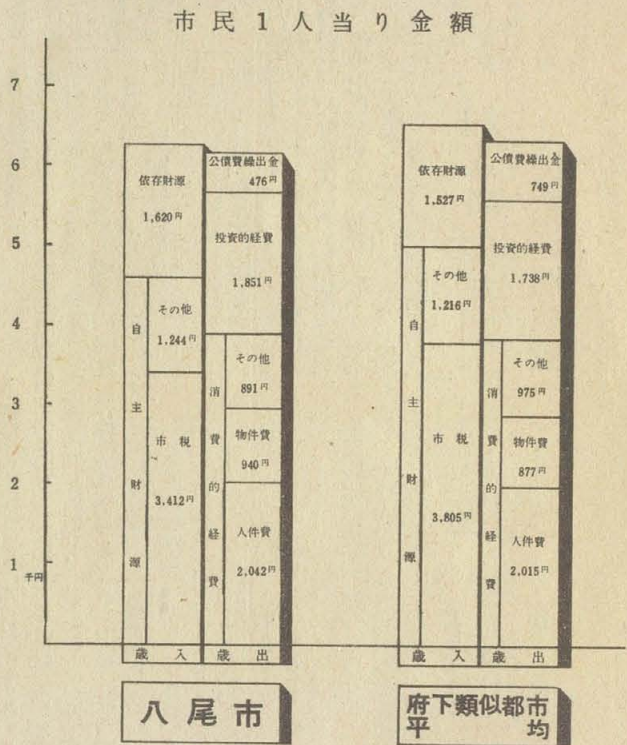
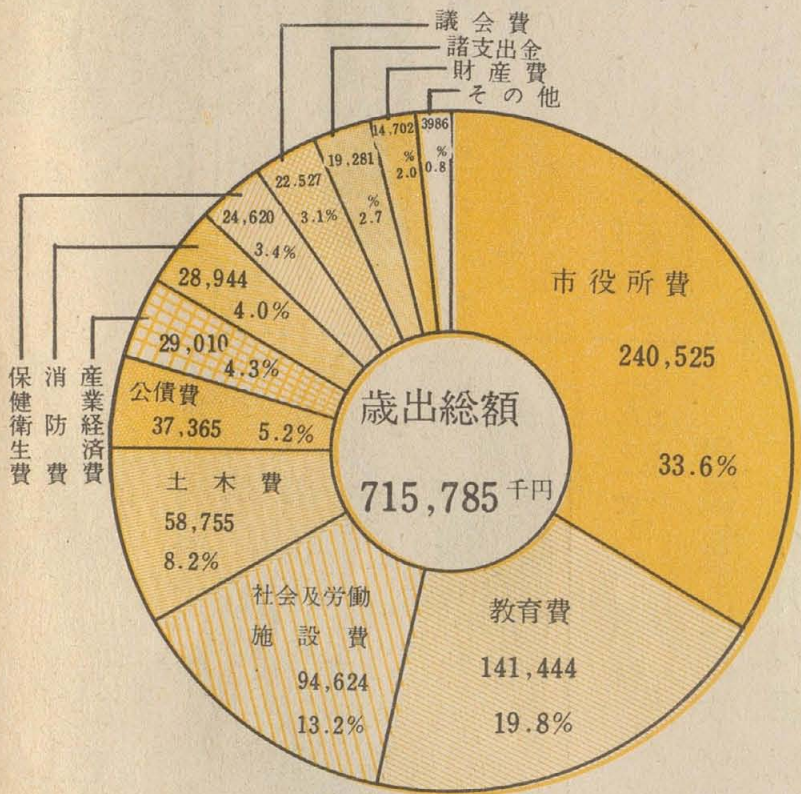
財政事情

一般会計決算状況

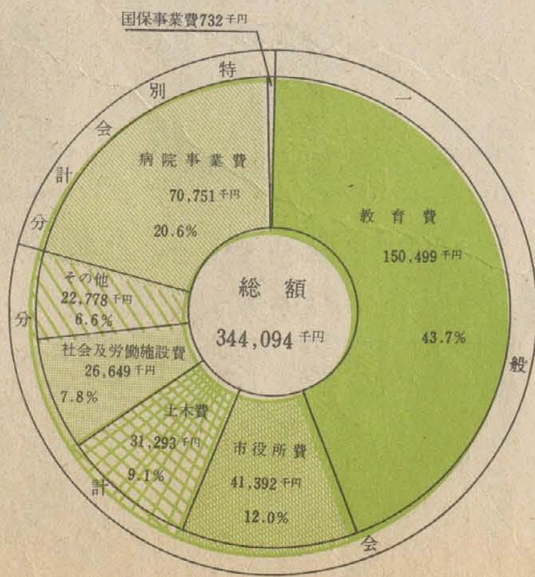
昭和34年3月31日調整

人口 116,271人

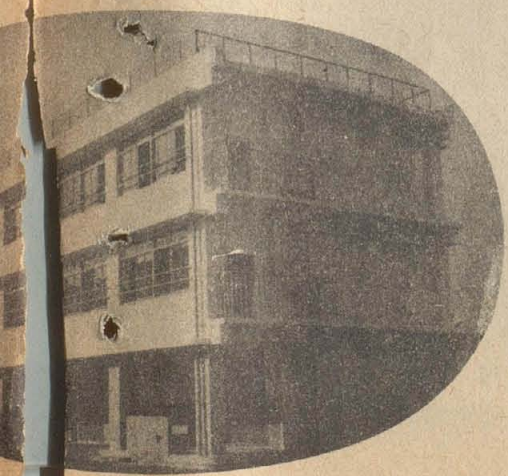
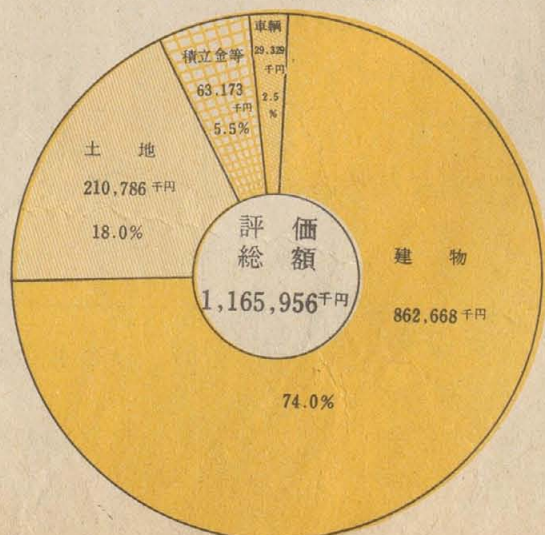
世帯数 25,410世帯



市債の状況



市有財産



八尾市財

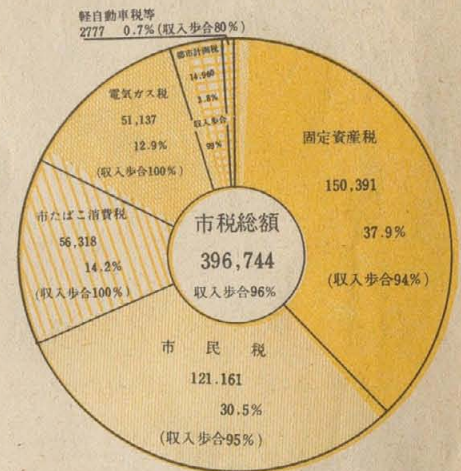
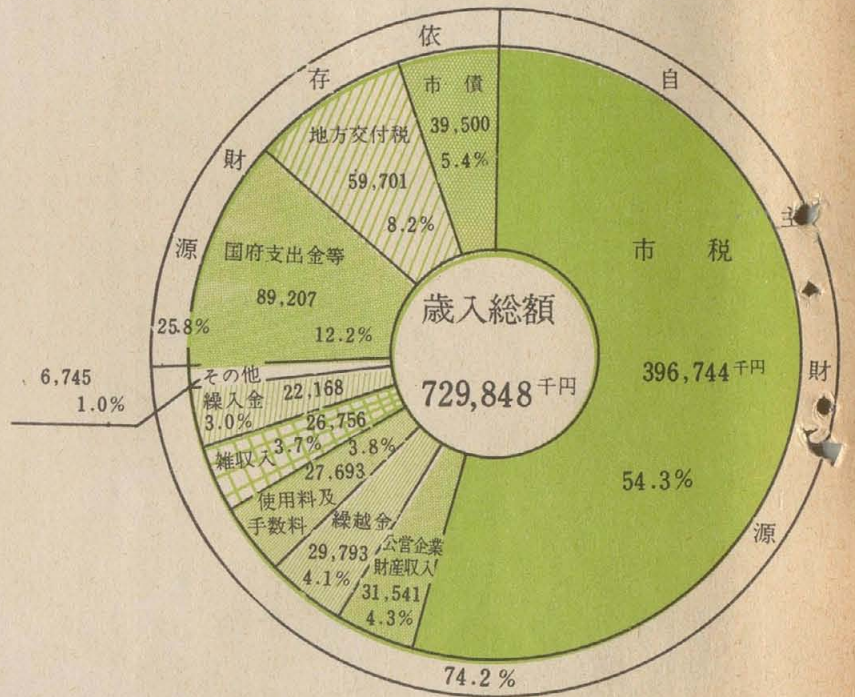
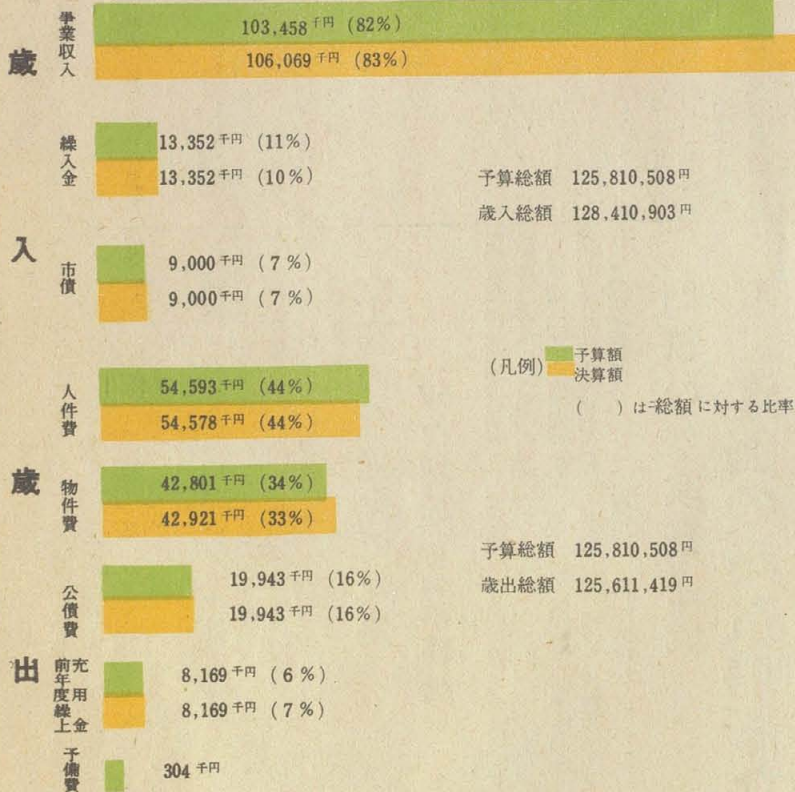
特別会計の決算状況

昭和33年度一般

市立病院特別会計

診療科：内 科，外 科，整形外科，産婦人科，小 児 科
眼科，耳鼻咽喉科，皮膚泌尿器科，放射線科，歯 科
病床数：一般181床，結核46床，伝染66床，計293床
総合病院，基準看護，基準給食。

昭和 33 年度財政状況



国民健康保険事業勘定収支状況

| | | |
|-----------------|------------|-------|
| (収 入) | | |
| 保 險 料 | 1,732,710円 | 19% |
| 国及び府補助金 | 1,267,412円 | 13.9% |
| 一般会計繰入金 | 4,650,000円 | 50.8% |
| 前年度繰越金 | 1,474,259円 | 16.1% |
| その他収入 | 21,607円 | 0.2% |
| 収入総額 9,145,988円 | | |
| (支 出) | | |
| 市役所費 | 2,984,144円 | 33.5% |
| 保険給付費 | 2,275,556円 | 25.6% |
| 保健施設費 | 260,634円 | 2.9% |
| 趣旨普及費 | 1,712,033円 | 19.2% |
| その他支出 | 1,678,293円 | 18.8% |
| 支出総額 8,910,660円 | | |

国民健康保険直営診療所収支状況

| | | |
|-----------------|------------|-------|
| (収 入) | | |
| 診 療 報 酬 | 4,670,189円 | 73.4% |
| 事業よりの繰入金 | 1,633,050円 | 25.7% |
| その他収入 | 61,968円 | 0.9% |
| 収入総額 6,365,207円 | | |
| (支 出) | | |
| 人 件 費 | 4,183,842円 | 65.7% |
| 医 療 費 | 1,655,147円 | 26.0% |
| その他支出 | 526,218円 | 8.3% |
| 支出総額 6,365,207円 | | |



事務改善と新市建設

重点的に事業を促進

三十三年度の歳出

告示第九二号
地方自治法第二四四条第一項並びに八尾市財政事情の作成及び公表についての条例の定めるところにより、当市の昭和三十三年財政事情を公表します。
昭和三十三年十一月三十日
八尾市長 脇田 幾松

最近の地方財政

自治の場を如何に調整するか、また制度的には昭和二十八年以来行なわれた町村合併も大體その目的を達成し、自治体自身の懸命の努力により、自治体自身は、少くとも各自治体において、自らを基盤として、将来の存続を定めて、一歩の転機に來たものと思われまゝ。
地方財政の危機は回避されたものの、一方では自治体地方自治も財政面より政府の指導監督が強化されていることは事実で、財政依存度と本来の姿である地方

乏しい財政に

切実な要請が山積

このよき見地から市制十周年を迎えた昭和三十三年は、年度併による各地の一体的な確保を要する。当初は自治体事務の合理化と合併による各地の一体的な確保を要する。当初は自治体事務の合理化と合併による各地の一体的な確保を要する。当初は自治体事務の合理化と合併による各地の一体的な確保を要する。

他市より低い市税収入

まず問題点の第一は、市税収入が都市部と比べて低いこと。これは市が如何に努力しても、市税収入を増やすことが出来ず、市税収入が都市部と比べて低いこと。これは市が如何に努力しても、市税収入を増やすことが出来ず、市税収入が都市部と比べて低いこと。

事務の合理化で対処

年々増加する事務量

このように財政増進に現れた二つの大きな問題点に如何に対処すべきか、三十三年度の予算に述べたように、まず事務の合理化と、新市建設計画の調整による

道路の築造補修など

投資的 事業は優先

次に市民の健康に直接還元される投資的業務は如何なるものか、三十三年度における

趣旨普及に主力を

全域実施へ準備

このように、昭和三十三年度、充分の成果を挙げ得たものと確信は、新市建設に際し、効果の大きい諸事業を重点的に、多年の

老朽設備の近代化

困難な独立採算制

第一は、政治問題にまで発展して、その解決を急がれた健康保険診療報酬改定率の改正に終止符が打たれ、十月一日から新改定が実施された。
第二は、政治問題にまで発展して、その解決を急がれた健康保険診療報酬改定率の改正に終止符が打たれ、十月一日から新改定が実施された。

市立病院

健康保険診療報酬改定率の改正による増収額約一割に相当する、事業収入一億六千六百万円、前年度の八千八百五十二万円に比べて、実に二割の増収を確保して財政健全化の目的を達しました。



好辞の赤ちゃんの健康相談一志紀

政サービスの向上を期しつつ、合理的の第二次段階である機械力導入の準備をすることにより、努力がなされた。即ち健康保険、国民年金の実施など将来の地方行政が、量ともに増加することが明らかである。これに見合う人件費の増量を抑制し、これにより、前記の問題に対処する最も効果的な方法であると考えられています。また第一の問題点に對しては、合併した市と町との合併による、土木事業では新市の建設に必要となる道路築造、交通の円滑を図る舗装事業に重点をおき、農業土木事業では農業生産に必要となる水確保のため用水路の整備と水が対策として沼掘り場の完成があげられます。
このほか決算状況とは直接関係はありますが、現在の市の財政と市債（いずれも水道企業会計を除く）の現状も皆様の関心あることですので簡単に説明します。これは別図の通りですが、市民一人当たり一〇、〇二八円、市債では二、九五九円となります。
以上のとおり昭和三十三年度一般会計決算状況のあらましと、問題点に對する市の考え方を述べた大體の理解をいたされたことと存じますが、幸いこの数年間経済界も大きな変動がなく、三十三年度も無事前年度同様、健全財政を保持することができました。しかし、経済界の好況の影響を直接受ける地方財政は、自らの自動調節機能が弱いため常に不安定な状態にあることを考え併せ、市民の皆様に、よく市財政の内容に関心を持っていただき、一層の理解をもつて市発展に協力下さるようお願いして、財政事情公表のむすびとします。

一般会計から繰入

たので一般会計から四六五万円の繰入を行ないました。
国民健康保険診療報酬改定率の改正による増収額約一割に相当する、事業収入一億六千六百万円、前年度の八千八百五十二万円に比べて、実に二割の増収を確保して財政健全化の目的を達しました。

レコードコンサート

12月15日(火) 午後6時
12月22日(火) 午後6時

| | | | |
|---|-------|----|----|
| 1 | 現代音楽 | 作曲 | 大曲 |
| 2 | クラシック | 作曲 | 大曲 |
| 3 | クラシック | 作曲 | 大曲 |

水道技術者決まる

先に入水事業所で行ないました給水工事公団業者の責任技術者と候補者試験に合格した者は次の通りです。

責任技術者(十二名) 東田幹重、日野重、中野卯一、辻光治、中藤首次郎、磯山博次郎、松田新一、増田保男、堀端一雄、沼田重、本三郎、山崎洋二

候補者(十九名) 東田幹重、大西正雄、岩崎保博、渡邊一、中野卯一、松田新一、辻光治、西畑秀男、吉川小四郎、林一雄、中野卯一、中野卯一、大山仙吉、野田三郎、中野卯一、正木孝四郎、沼田和夫、上田末晴、羅木文吉